

川崎正論の会 第4回講演会

演題：偽善のかたまり卑劣の極み、 虐日日本人の精神構造

～日本人によるジャパン・バッシング、ドメスティック・バイオレンス～

「日本における歴史問題、ヘイトスピーチ問題、現在の日韓関係の紛争など、その根底には日本人の著しい精神的腐敗・墮落がある。あいちトリエンナーレ企画展で明白なように、日本人への差別・迫害に熱狂する虐日日本人が広範に存在するのだ。」
これらの人間の犯罪的な精神構造を明らかにする。

日時：令和2年8月10日（月祝）午後2時～4時
（受付開始：午後1時40分 事前予約不要）

会場：ミューザ川崎4階 研修室3（定員：90人）
（JR川崎駅改札を出て、西口歩行者デッキ徒歩3分）

講師：酒井信彦 先生

会費：無料（但し、資料代として少々頂きます）

主催：川崎正論の会（お問い合わせ：080-9287-2828 亀澤）

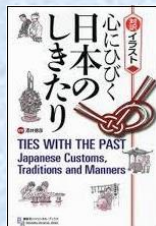
後援：教育を良くする神奈川県民の会
日本世論の会神奈川県支部

【講師紹介】酒井信彦（さかいのぶひこ）先生

昭和18年神奈川県川崎市生まれ。
元東京大学史料編纂所教授。「大日本史料」の編纂に従事。
日本は勿論、中共・チベット等、東アジアの諸問題にも精通。
現在は産経新聞・雑誌への寄稿や講演会等で活躍中。
川崎正論の会会長。
ブログ「酒井信彦の日本のナショナリズム」開設中。
（<http://sakainobuhiko.com/>）



【著書】



「虐日偽善に狂う朝日新聞～偏見と差別の朝日的思考と精神構造～」（日新報道）
「対訳イラスト心にひびく日本のしきたり」（講談社） 等。

☆ 注意事項 ☆

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、体調の優れない方は無理をなさらぬようお願いします。当日はマスクの持参・着用、アルコール消毒等のご協力をお願いします。尚、懇親会は中止といたします。